

平成 30 年 6 月 23 日 若葉会館にて開催

立川市立若葉台小学校新校舎建設工事に係る建築計画説明会での質疑応答・意見の 要旨

(出席者：9 名 発言者：3 名)

【主なご質問・ご意見】

質問 1

新校舎の建設時の仮囲いは、旧けやき台小学校の解体時の仮囲いをそのまま使用するのでしょうか。

回答 1

現時点では解体工事の仮囲いを引き継ぐ予定です。

質問 2

- ①学校の正面に住んでいる者ですが、現在秋から冬にかけて午後 2 時頃から日影となります。新校舎建設後の冬至前後における日影の影響を教えてください。また、現在の体育館の高さによって日影が生じていますが、新校の体育館の高さは現在の体育館より高くなるのでしょうか。
- ②電波障害についての質問です。けやきモールの建設時には CS、BS 共に映りが悪かったのですが、今回の新校舎の建設時にはどの程度の影響が見込まれているのでしょうか。

回答 2

- ①日影が一番長くなる冬至で、午後 2 時頃から建物に影が掛かり始めると想定しています。また、新校においては、体育館の上にプールをつくるため、現在の体育館よりも高くなります。ただし、新校の体育館は、現在の体育館よりも道路からセットバックをして配置されます。
- ②机上調査においては、CS、BS 共に影響はないと考えられます。ただし、樹木が建物と干渉し、伸びてくるといことも考えられるため、一概に全く影響がないとは言えません。影響が出た場合は、個別に対応したいと思います。

質問 3

- ①新しい校舎では、奥行きが 45m程になるとと思いますが、消防の進入車両の高さ等について問題はありませんか。
- ②本日の説明資料によると、建物の一部にレンガが組み込まれていますが、目地の補修等は必要になってくるのでしょうか。また、落下等の危険性はありませんか。
- ③新校においては体育館の上にプールをつくる計画となっておりますが、防災の観点から、配管については例えば災害時に落水水槽でトイレに繋ぐなどの仕組みを考えているのでしょうか。

回答 3

- ①問題ありません。
- ②100 年の期間で考えると、目地等の補修は必要になってきますが、タイルに比べてメンテナンスが少なく済むような材料で考えています。また、落下防止のため、レンガに鉄筋を通して、ブロックが脱落しない工夫を施します。
- ③プールの水をそのままトイレの水に利用できるような仕組みを考えています。トイレは既存の屋外のマンホールトイレが 8 基あるため、そこに繋げる計画としています。

【出席者の属性】

出席者 9 名の属性の集計は以下のとおりである。

注) 参加人数と内訳人数については、「質問 2) 小学校との関係」において以下の重複があったため、合

致しない。

・「保護者」と「その他」の重複者が1名

1) お住まい

- ①若葉町 8名
- ②若葉町以外で立川市内 0名
- ③立川市外 1名

2) 小学校との関係

- ①若葉台小学校の児童の保護者 3名
- ②若葉台小学校に入学予定の未就学児の保護者 0名
- ③けやき台小学校または若葉小学校の卒業生 1名
- ④保護者、卒業生以外で若葉町に在住 4名
- ⑤若葉町に在勤 1名
- ⑥その他 1名

※複数回答があったため、9を超えている。

①「保護者」と⑥「その他」の2つの重複者が1名。(マイナス1名)

10回答 - 1回答 = 9名分

以上